

令和8年度社会人経験者を対象とした沖縄県職員採用選考試験計画

試験種類	試験区分	採用予定数	受験資格 任用規則第31条	第1次試験 予定地	受付期間・申込先・試験方法等	第1次 試験日	第1次試験 合格者 発表	第2次 試験日	最終 合格者 発表
社会人経験者を対象とした沖縄県職員採用選考試験	心理	若干名	1 昭和39年4月2日以降に生まれた者	本島中南部	1 試験案内等配布開始日 4月24日(金) 2 受付期間 4月24日(金)から5月15日(金)まで 3 申込方法 電子申請(インターネット申込)とする。 4 申込先 沖縄県人事委員会事務局 5 試験方法 第1次試験 教養試験、専門試験、適性検査 第2次試験 個別面接 6 資格調査 受験資格等の調査	7月12日(日)	7月下旬～8月上旬	8月下旬～9月上旬	9月上旬～中旬
	社会福祉	若干名	2 令和8年3月31日時点において、民間企業等又は公的機関における職務経験年数が通算9年以上(中学校を卒業した者は通算12年以上)である者						
	土木	5名程度	※1 職務経験年数とは、以下の①と②の両方の条件を満たす勤務期間を指し、これらの期間を合算したものとする。						
	建築	若干名	① 勤務形態の条件 平成23年4月1日から令和8年3月31日(直近15年間)までの間に、同一の企業・団体等において、週28時間以上の勤務を3年以上継続していること。						
	農業土木	若干名	② 業務内容の条件 応募する職種の業務内容に関連する経験があること。 ※2 休業等(傷病休暇・休職、育児休業、介護休業等)で実際に業務に従事しなかった期間が1カ月以上ある場合は、その期間を職務経験の期間から除外する。(ただし、産前産後休暇期間は通算可。) ※3 同一期間内に複数の職務に従事した場合、職歴は1つのみ職務経験年数に合算可能とする。						
			3 申込日時点において、沖縄県職員、沖縄県企業局職員及び沖縄県病院事業局職員(いずれも任期の定めのない常勤職員に限る。)でない者。						
			4 過去に沖縄県を退職している者(任期の定めのない常勤職員に限る。)でないこと。						
			5 心理については、1～4に加え、大学において心理学を専修する学科又はこれに相当する課程を修めて卒業した者 ※ 「心理学を専修する学科若しくはこれに相当する課程」とは、次のいずれかに該当する学科等をいう。 (1) 心理学科、教育心理学科、社会心理学科など学科名に「心理学」を冠した学科 (2) 心理学専攻、心理学主専攻、心理学コースなど明らかに心理学を中心に履修したと判断できる専攻分野						
			6 社会福祉については、1～4に加え、次のいずれかに該当する者 (1) 社会福祉士及び介護福祉士法第4条に規定する社会福祉士となる資格を有する者 (2) 社会福祉法第19条第1項に規定する社会福祉主事としての任用資格を有する者						

※ 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者は、受験できない。

※ 「採用予定数」及び「第1次試験予定地」は、令和8年3月3日時点での予定であり、今後変更することがある。

※ 「若干名」とは、1名から4名までをいう。

※ 「第1次試験日」、「第1次試験合格者発表」、「第2次試験日」及び「最終合格者発表」は、台風の影響等により変更することがある。